

環境目標および環境活動計画

目的	環境目標	環境活動計画
二酸化炭素 排出量の削減	電力使用量 平成22年度比 1%の削減	昼休みおよび不要時は、業務上照明が必要な箇所等を除き、消灯をする。
		エレベーターの使用を控え、直近階へ階段を利用するよう努める。
		冷暖房温度の適正管理（冷房の場合は28度以上、暖房の場合は19度以下）の徹底を図る。
		冷房中は空調効果を上げるためにブラインド等をおろし、日射を遮る。
水・紙の 使用量の削減	燃料使用量 （ガソリン・灯油・ LPガス等） 平成22年度比 1%の削減	公用車の運行は、急ブレーキ・急ハンドル等タイヤの摩耗しない運転を励行する。
	水使用量 平成22年度比 1%の削減	手洗い時等において、日常的に節水を励行する。
	紙購入量 平成22年度比 1%の削減	コピー用紙の両面印刷，裏面の再利用の徹底を図る。 通知，連絡等については，電子メールの活用を図り，資料等は可能な限り電子媒体で保存する。
一般廃棄物の 発生抑制	廃棄物量 平成22年度比 の発生抑制	ゴミの分別回収を徹底する。
		使い捨て製品の使用や購入の抑制をし，詰め替え可能な文具等を使用する。